

受験番号

氏名

評点

【一】

問一

一日一回、小さな食べものを食べて、一日分の栄養補給ができる世の中。

問二

食べることは、人間が人間であるための根源的な行為で、楽しただけでなく、噛むことで生まれた時間が食事によって共有感覚を生み、人間を人間たらしめるから。

問三

食べるものをよく噛んで時間をかけて食べることを。

問四

フリフリして余ってしまった企業や国の倉庫にある食糧を使用して、宗教や国籍に関係なく無料の食事を提供する食堂を世界中で設置すること。

問五

エ

問六

ウ

【二】

問一

a オ
b イ

問二

電車での外出が初めてで移動に不安があったが、電車内は空いていて無事に登車、緊張がゆるんだから。

問三

初めての電車での外出で、視覚障がい者の朝には不安があるのだから、最寄り駅に迎えに来るなどの気遣いをしてほしいと考えるが、どういふ対応をしないせいで、関係者に不満を抱いている。

問四

ア

問五

境野は珈琲

問六

目が見えていたときの湖であれば絶対にしていなかったことをしたいのであれば

【三】

11 胸	6 郵便	1 沿岸
12 編む	7 郷里	2 破損
13 祝う	8 幼児	3 仮設
14 照れる	9 系図	4 雑誌
15 伸ばす	10 私腹	5 看板